

ポイント 4

学んで欲しい基本項目全てを体系立て構成

何故学ぶのか・何をどのように学ぶのかから、基礎知識、素材と用具、実践や技法、子どもとの鑑賞や指導案作成、発展的展開まで、学んで欲しい基本項目を実際の授業に即して学べるよう体系立てて構成しています。

体系立てて構成されていますが、どの章からでも読み始められます

- 第1章 子どもの造形表現を学ぶために  
何故学ぶのか、何を学ぶのか、どのように学ぶのかを理解する
- 第2章 造形指導の基礎知識  
子どもの造形教育の歴史、描画の発達段階、色彩の基礎を学ぶ
- 第3章 素材と道具の研究  
素材と道具について知る
- 第4章 見て・感じて・楽しむ 鑑賞  
子どもとの鑑賞や子どもの表現の鑑賞を楽しむ
- 第5章 ワークシートで学ぶ  
魅力的な実践題材をワークシートも使いながら学修する
- 第6章 指導計画の立案  
指導案を立てる題材の選び方や活動の展開について学ぶ
- 第7章 子どもの造形指導の展開  
現場での造形指導の展開やさらなる学びについて事例を元に考える
- 第8章 何故、造形表現活動が大切か？  
子どもにとって何故造形表現が大切なのか改めて考える

切り取り式ワークシート  
学びの記録や振り返りを行う

コラム・こども MUSEUM  
現場で直面しがちな問題についてコラムや子どもの表現を元に考える



ポイント 5

学び直しにも対応

現場での展開や事例を元に説明することに加えて、直面しそうな疑問にも「コラム」や「こども MUSEUM」等で答えています。また、自身の書き込みによる学修記録等がポートフォリオの機能を果たすので、見返すことにより成長を実感できます。

現場に出てからも参考になる事例が豊富にあります

子どもとの鑑賞の実践例

保育園の作品展の様子

研修会の事例

現場で直面しそうな造形での疑問にもコラム等で答えています

こども MUSEUM :  
表現に込められた子どもの思いや  
子どもの様子がよくわかる

「上手！」って褒め言葉？

表現なの？ 作業なの？

ぼくらはこうして育つのだ！  
保育者が見た子どもの姿（ドキュメンテーション）

なるほど！共感。ドキッ。  
直面しがちな疑問にも答えるコラム

キャラクターって描いても良いの？  
月の課題って必要？  
描画の指導って難しい？ etc.

学生の目線に立ち考えられたテキストで子どもの造形表現を学ぼう！



北沢 昌代 島山 智宏 中村 光絵 著  
聖徳大学短期大学部 清和大学短期大学部 和洋女子大学

保育者養成の造形表現のための 学びの過程を重視した教科書が更に充実編集!

- ① 新保育所保育指針・幼稚園教育要領（2018年施行）に準拠
- ② 学んでいることが、子どもの活動にどのように繋がるかを具体的にイメージできます
- ③ 乳児の表現も網羅しています

B5判変型 192ページ  
切り取り式ワークシート付  
定価：2,400円 +税

ご注文は Rakuten ブックス  
楽天ブックスで「開成出版」を検索してください。  
全国の書店・大学生協でのお取り寄せも可能です。ISBN978-4-87603-518-2 ¥2400E  
開成出版株式会社 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-26-14 ☎ 03-5217-0155 E-mail : info@kaisei-p.jp

ワークシートで学ぶ  
子どもの造形表現  
第2版